

第33回 全国豊かな海づくり大会

～くまもと～

10月26日(土)▶27日(日)開催

熊本大会では、「育もう 生命(いのち)かがやく 故郷(ふるさと)の海」を大会テーマに掲げ、有明海・八代海・天草灘で営まれている熊本の特色ある水産業の魅力と水俣の海の再生について、全国へ情報発信します。県民の皆さん、この大会を機に、くまもとの海の恵みについてあらためて考えてみましょう。

式典行事

- ◆10月27日(日) 午前
- ◆熊本県立劇場

有明海、八代海、天草灘の紹介映像の上映や伝統芸能の披露、漁業後継者や子供たちによる「くまもと海づくりメッセージ」の発表などを行います。

◎招待者のみの参加となります。



海上歓迎・放流行事



第31回鳥取大会の様子

- ◆10月27日(日) 午後
- ◆エコパーク水俣、熊本港、牛深漁港

漁船等による歓迎パレード、招待者・一般来場者による稚魚の放流を行います。

◎熊本港・牛深漁港の放流行事は、どなたでも参加できます。

関連行事

熊本市中心市街地、各放流行事会場周辺では、ステージイベントや体験コーナー、海の幸たっぷりの物産販売など楽しいイベントが盛りだくさん! みんなで遊びに行こう!
※写真は、熊本市中心市街地でのイベント開催例です。



くまモンステージ
(26日14:00~14:30)



○メクイズ



県産水産物の
試食販売



さかなクン トークショー
(26日 ①12:00~12:30 ②15:00~15:30)



模擬セリ



牛深ハイヤ踊り公演
(27日13:15~13:30)



お魚タッチングプール

関連行事は、誰でも参加できるモン!

大会やイベント情報、交通規制情報などは、大会ホームページで
海づくり大会 熊本 検索 お問い合わせ先/全国豊かな海づくり大会推進課 ☎096-333-2458

「育もう

生命かがやく

故郷の海」

いのち

ふるさと

くまもとの3つの海は宝の海です。

生命かがやく、故郷の海

日本最大の干潟がある「有明海」、波穏やかな「八代海」、対馬暖流の影響を強く受ける魚の宝庫「天草灘」の3つの海に囲まれる熊本県。3つの海域では、それぞれの漁場の特性に応じ、さまざまな沿岸漁業や魚類、ノリなどの養殖が盛んに行われています。

日本一のひろ〜い干潟があるんだモン



熊本

熊本をはじめ、九州4県にまたがる有明海は、日本最大の干潟を有し、多くの干潟生物に恵まれています。アサリ、ハマグリなどの貝類を採る漁業や、ノリ養殖業などが盛んです。

有明海 Ariake kai



ノリ 全国第4位

アサリ 全国第4位



天草灘 Amakusa nada



天草西海岸に広がる外洋の天草灘は多くの魚が捕れる魚の宝庫。アジ、サバ、マダイなどの他、磯根ではアワビ、ウニ、イセエビなどもよく捕れます。

マダイ(養殖) 全国第2位



天草灘は、いろんな魚がたくさん捕れるモン

天草灘



イセエビ

八代海 Yatsushiro kai



八代、芦北、天草東岸に囲まれた内海の八代海は、タチウオや、カタクチイワシなどの魚が多く捕れます。うたせ網漁業やクルマエビの養殖も盛んです。

タチウオ



ヒラメ

牛深

水俣

天皇皇后両陛下の御来県



写真提供: 沖縄県

天皇皇后両陛下におかれましては、「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」への御臨席と県内御視察(国立療養所菊池恵楓園、水俣病慰霊の碑、水俣市立水俣病資料館、熊本城など)のため、26日から28日までの3日間、御来県になります。県民を挙げて両陛下をお迎えいたしましょう。

故郷の海へ向けて

私たちは有明海でノリの養殖を行っています。最近では、有明海も随分変わってきました。海水温の上昇などにより、ノリの生産枚数が減ってきているのです。私たちは少しでもこの海が美しくなることを願い、海岸清掃などの活動に取り組んでいます。また、最近では子供たちにノリ養殖の体験教室も行っています。この美しく豊かな故郷の海を次世代へ引き継いでいきたいですね。



北川さん御夫婦 玉海市在住
ノリ養殖・採貝漁業に従事して12年目